

市民アンケート調査

～あなたのご意見をお聞かせください～

市民の皆様へ

日ごろ、あきる野市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、市民の皆様が市で行っている事務や事業にどの程度満足されているか、また、何を重要と感じているかなどを把握し、皆様の考えや意向を市政に反映できるように、「市民アンケート調査」を行います。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方の中から、2,500人を無作為に抽出してお願いしておりますが、回答については、無記名かつ統計的に処理を行いますので、皆様にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

平成28年9月

あきる野市長 澤井 敏和

■ ご記入にあたってのお願い ■

○封筒のあて名となっているご本人様がお答えください。

○記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れて、
9月26日（月）までに、切手を貼らずにポストに投かんしてください。



【問合せ先】

あきる野市役所 企画政策部 企画政策課

住 所 あきる野市二宮350番地

電 話 (042) 558-1261

はじめに、あなた自身のことをお伺いします。

問1 あなたの性別をお答えください。（該当するものに○）

1. 男

2. 女

問2 あなたの年齢をお答えください。（該当するものに○）

1. 19歳以下

2. 20～29歳

3. 30～39歳

4. 40～49歳

5. 50～59歳

6. 60～64歳

7. 65～69歳

8. 70歳以上

問3 ご家族の構成をお答えください。（該当するものに○）

1. 夫婦（子どもはいない）

2. 親子（2世代）

3. 親・子・孫（3世代）

4. 単身

5. その他（ ）

問4 あなたの同居の家族（あなたは除く。）に次の方はいますか。（該当する複数に○）

- | | | |
|----------------------|--------|------------|
| 1. 乳幼児（0歳から小学校就学前まで） | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 高校生 | 5. 大学生 | 6. 65歳以上の方 |
| 7. 該当なし | | |

問5 あなたの居住年数をお答えください。（該当するものに○）

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 | 3. 10～15年未満 |
| 4. 15～20年未満 | 5. 20年以上 | 6. 生まれてからずっと |

問6 あなたのお住まいの地区をお答えください。（該当する大字名に○）

- | |
|--|
| ・雨間 ・野辺 ・小川 ・小川東1～3丁目 ・二宮 ・二宮東1～3丁目 ・平沢
・平沢東1丁目 ・平沢西1丁目 ・切欠 ・草花 ・菅生 ・瀬戸岡 ・原小宮
・原小宮1～2丁目 ・引田 ・渕上 ・上代継 ・下代継 ・牛沼 ・油平 ・秋川1～6丁目
・秋留1～5丁目 ・山田 ・上ノ台 ・網代 ・伊奈 ・横沢 ・三内 ・五日市 ・小中野
・小和田 ・留原 ・高尾 ・舘谷 ・舘谷台 ・入野 ・深沢 ・戸倉 ・乙津 ・養沢 |
|--|

あきる野市に対する考えについてお伺いします。

問7 あきる野市を住みよいまちと感じますか。（該当するものに○）

- | | | | |
|---------|-----------|------------|----------|
| 1. 住みよい | 2. まあ住みよい | 3. やや住みにくい | 4. 住みにくい |
|---------|-----------|------------|----------|

問8 あきる野市をどんなまちにしたいと思いますか。（該当するものに3つまで○）

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1. 都市基盤整備の進んだまち | 10. 子どもを育てるのに適したまち |
| 2. 景観のよいまち | 11. 市民文化の豊かなまち |
| 3. 交通が便利なまち | 12. 若者が定住したくなるまち |
| 4. 産業活動の盛んなまち | 13. 教育環境の充実したまち |
| 5. 観光やレジャーの充実したまち | 14. 歴史と伝統を大切にするまち |
| 6. 災害に強く安全に住めるまち | 15. 効率的な行政が行われるまち |
| 7. 緑と水が豊かなまち | 16. 市政情報をわかりやすく提供するまち |
| 8. 高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち | 17. 市民参加の進んだまち |
| 9. 保健・医療の充実したまち | 18. その他（ ） |

あきる野市の施策についてお伺いします。

問9 市では、次に示す40の施策に取り組んでいます。次の1から40の各項目の満足度と重要度についてどのように感じていますか。それぞれ最も近いものを選んで○をつけてください。

	満 足 度						重 要 度					
	満 足	ま あ 満 足	普 通	や や 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要	ま あ 重 要	普 通	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
(満足度と重要度の <u>それぞれ1つ</u> に○)												
1 計画的な土地利用の推進 ・住宅地や商業地、工業地等の適正な配置などバランスのとれた計画的なまちづくりの推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
2 良好な市街地の整備 ・良好な居住環境を保つための区画整理事業などの都市基盤の整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3 緑豊かな都市環境の形成 ・身近な緑の環境をよくするための公園の整備や緑地の保全	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
4 道路の整備 ・安全に道路を通行するための幹線道路や身近な生活道路の整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
5 公共交通網の充実 ・交通の利便性を向上するための電車やバスなどの運行と施設の改善	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
6 下水道の整備 ・下水道施設の整備と維持管理	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
7 地域特性を活かした企業の誘致と既存企業への支援 ・地域特性を活かした産業誘致の促進や中小企業が安定して経営するための支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
8 活力ある商業の振興 ・経営安定化を図るための商工業者の支援、商店街の活性化、商業団体の支援・育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
9 地域特性を活かした観光の振興 ・秋川渓谷やふるさとの祭り、郷土芸能などの豊かな観光資源の積極的なPR、観光ルートの整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
10 消費者志向の都市型農業の推進 ・市内で生産された新鮮な農作物を販売する直売所の運営や地産地消の農業の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

	満 足 度						重 要 度					
	満 足	ま あ 満 足	普 通	や や 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要	ま あ 重 要	普 通	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
(満足度と重要度の <u>それぞれ1つ</u> に○)												
11 自然と調和した林業の育成 ・地球温暖化防止等の公益的な役割を持つ森林の手入れや多摩産材（秋川産材）の利用拡大	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
12 防災対策の推進 ・災害に強いまちづくりのための防災意識の向上や地域ぐるみの防災組織の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
13 交通安全の推進 ・交通事故防止のための交通安全運動等の啓発活動や講習会の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
14 防犯対策の推進 ・安心・安全なまちづくりのための防犯意識の向上や地域の防犯力を高める啓発活動	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
15 公害防止の推進 ・良好な環境を確保するための騒音や悪臭、水質汚濁などの公害の防止対策の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16 コミュニティ活動の推進 ・地域コミュニティの充実を図るための町内会・自治会への支援や地区会館等の維持管理	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
17 ごみの減量と適正処理の推進 ・ごみの減量化やリサイクルの促進、きれいなまちをつくるための市内一斉清掃の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18 水と緑に密着した生活環境づくりの推進 ・河川環境や生物多様性の保全、郷土の恵みの森づくりの取組などによる水と緑の保全	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
19 高齢者が安心して生活できる支援の充実 ・住み慣れた地域で安心して生活するための介護予防や見守り活動、在宅生活、社会参加等の支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
20 障がい者が安心して生活できる支援の充実 ・自立生活をするための在宅支援サービスの充実や就労などの社会参加の支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
21 健康づくり・保健の充実 ・各種健康診査や予防接種、健康相談の実施、地域での健康づくり活動の支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

	満 足 度						重 要 度					
	満 足	ま あ 満 足	普 通	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要	ま あ 重 要	普 通	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
(満足度と重要度の <u>それぞれ1つ</u> に○)												
22 市民が安心できる地域医療体制の充実 ・適切な医療を受けるための地域医療体制の整備、救急医療体制や休日診療の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
23 子育て支援の充実 ・保育所や学童クラブ等の充実、子育て家庭に対する支援の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
24 総合的な地域福祉の推進 ・誰もが自立した生活ができるよう民生委員・児童委員や社会福祉協議会等と連携した取組	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
25 人権尊重の推進 ・人権尊重の意識を向上するための啓発、学校におけるいじめ防止や人権教育の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
26 男女共同参画社会の実現 ・男女共同参画社会の実現に向けた男女平等意識の啓発やフォーラムの開催	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
27 国際化の推進 ・外国人が暮らしやすい環境の整備や国際姉妹都市であるマールボロウ市との交流推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
28 生涯学習の推進 ・中央公民館やあきる野ルピア、図書館等における生涯学習活動の支援や各種講座の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
29 次代を担う青少年の育成 ・青少年の健全育成のための学校、地域、家庭における取組や児童館の運営	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
30 義務教育の充実 ・心身ともに健康で豊かな児童・生徒を育てる教育の充実や特色ある学校づくりの推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
31 文化財の保護と活用 ・地域に残る歴史的に価値のある文化財（建造物、古文書、民俗芸能、史跡等）の保護と活用	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
32 芸術文化の振興 ・芸術鑑賞や芸術文化の学習機会の提供、芸術文化活動の支援、市民文化祭の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

	満 足 度						重 要 度					
	満 足	ま あ 満 足	普 通	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要	ま あ 重 要	普 通	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
(満足度と重要度の <u>それぞれ1つ</u> に○)												
33 スポーツ・レクリエーションの振興 ・ 体育館や野球場、グラウンド等の運営、各種スポーツ教室の実施、スポーツ活動団体の育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
34 財政運営の健全化 ・ 将来にわたり安定した市民サービスを提供していくための健全な財政運営の取組	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
35 情報化の推進 ・ インターネットを活用した各種情報の受発信や行政手続き、公共施設の予約・案内システムの運用	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
36 職員の活性化 ・ より質の高い行政サービスを提供することができる職員を育成するための人事管理や研修の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
37 効率的効果的な業務執行体制の実現 ・ 平日の夜間や休日の開庁、窓口サービスの充実、各種市民相談事業の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
38 市民との協働を目指した市民参加の推進 ・ 市長への手紙などによる市民の声の把握、行政と各種団体との連携・協力、市民活動への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
39 広域行政の推進 ・ 西多摩地区での図書館の相互利用や体育大会等の開催など、広域的な取組	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
40 議会の円滑な運営 ・ 開かれた議会を目指した議会だよりの発行、ホームページでの会議録等や本会議の録画配信など	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

「防災に関する意識」についてお伺いします。

市では、災害に強いまちづくりと地域力の強化を図るため、市内7つの地域の防災・安心地域委員会などと連携して、防災都市の実現に向けた取組を進めています。災害時には、「自分の身は、自分で守る」という『自助』と地域住民間の助け合いや自主防災組織などとの協力といった『共助』が不可欠です。

問10 次の各質問項目について、○をつけてください。

(1) ご家庭で、地震や風水害などの災害に対して、どのような備えをしていますか。(複数回答)

- | | | |
|-------------|------------------|-------------------|
| 1. 家族との連絡方法 | 2. 家族の集合場所を決めている | 3. 家具等の転倒落下防止対策など |
| 4. 家屋の耐震化 | 5. 水や食料など非常食の備蓄 | 6. 住宅用火災警報器等の設置 |
| 7. 何もしていない | 8. その他 () | |

(2) 東日本大震災や熊本地震のような大規模な災害が発生した場合、防災情報をどのような方法で入手することを想定していますか。(主なもの2つまで○)

- | | | |
|----------------------------|--------------------|------------|
| 1. 防災行政無線 | 2. パソコン(インターネットなど) | 3. 電子メール |
| 4. スマートフォン・携帯電話(アプリ、SNSなど) | 5. テレビ | |
| 6. ラジオ | 7. 新聞 | 8. その他 () |

(3) 市では、地域の防災力を高めるため、平成23年度から地域防災リーダーの育成に取り組んでいます。これまでに、400人を超える方が地域防災リーダーとして認定を受けていますが、この取組をご存知ですか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

(4) 災害時の避難場所・避難所がどこにあるかご存知ですか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

(5) (4)で「1」と回答した方に伺います。避難場所・避難所は、どのように知りましたか。

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 市のホームページ | 2. 近所の人や町内会・自治会の人から聞いた |
| 3. 避難場所・避難所の看板 | 4. ハザードマップ |
| 5. その他 () | |

「子どもの生活実態」についてお伺いします。

市では、子どもたちの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、総合的な子どもへの支援を推進する上で、子どもたちの生活実態を把握する必要があると考えています。

以下の質問項目については、6歳以上20歳未満のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

問11 次の各質問項目について、○をつけてください。

(1) 経済的な理由で子どもが学習塾に通えなかったことはありましたか。

1. あった 2. なかった

(2) 経済的な理由で子どもの進路の選択肢が制限されたことはありましたか。

1. あった（その時期は〔例：高校進学時〕） 2. なかった

(3) 過去1年間に子どもに朝食を用意できなかったことはありましたか。

1. よくあった 2. ときどきあった（月1、2回程度）
3. ほとんどなかった（年2、3回程度） 4. 全くなかった 5. わからない

▶ (4) (3)で「1」「2」と回答した方に伺います。朝食を用意できなかった理由は何ですか。
(複数回答可)

1. 経済的な理由で用意できなかった 2. 忙しくて用意できなかった
3. 起きられなくて用意できなかった 4. その他（ ）

(5) 過去1年間に子どもだけで夕食を食べることはありましたか。

1. よくあった 2. ときどきあった（月1、2回程度）
3. ほとんどなかった（年2、3回程度） 4. 全くなかった 5. わからない

▶ (6) (5)で「1」「2」と回答した方に伺います。子どもだけで夕食を食べることになった理由は何ですか。(複数回答)

1. 仕事が忙しくて帰れなかった 2. 仕事以外の用事で出かけていた
3. 子どもが習い事をしていて 4. 夕食を用意したときに子どもが食べなかった
5. その他（ ）

「男女共同参画に関する意識」についてお伺いします。

市では、男女が互いの人権を尊重し、喜びも責任も分かちあいながら、性別に関わりなく、多様な生き方を自由に選択し、個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指しています。

問12 次の各質問項目について、○をつけてください。

(1) 男女共同参画社会とは、どのようなことかご存知ですか。

1. 知っている 2. 言葉は聞いたことがある 3. 知らない

(2) 次のような場面で女性と男性が平等になっていると思いますか。各項目について、あなたの感じ方に最も近いものを選んでください。

あなたの感じ方 場 面	男性の方が優遇されている	どちらかといえば 男性の方が優遇されている	男女平等である	どちらかといえば 女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている	わからない
家庭生活の場	1	2	3	4	5	6
職場	1	2	3	4	5	6
学校教育の場	1	2	3	4	5	6
政治の場	1	2	3	4	5	6
法律・制度上	1	2	3	4	5	6
社会通念・習慣・しきたり	1	2	3	4	5	6
地域の活動の場	1	2	3	4	5	6

(3) あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか。

1. 賛成 2. どちらかといえば賛成 3. どちらかといえば反対 4. 反対

(4) ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）という言葉をご存知ですか。

1. 内容を含めて知っている 2. 言葉は聞いたことがある 3. 知らない

ご意見や感想についてお伺いします。

問13 あきる野市のまちづくりや行政サービスに関してのご意見やあきる野市を住みよいまちだと感じる点などがありましたら自由にご記入ください。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

※ ご記入が終わりましたら同封の返信用封筒に入れて、9月26日(月)までに、切手を貼らずにポストに投かんしてください。



森っこサンちゃん

「森っこサンちゃん」は、あきる野市のイメージキャラクターです。
昭和6年に市内の草花丘陵で発見された「トウキョウサンショウウオ」がこのデザインのモチーフになっています。